

地方創生加速化交付金事業実施の効果検証結果

No	①	② 事業の内容	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)		⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
	交付対象事業の名称			実績額	指標	指標値	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	枕崎市地方創生深化のための物流・観光・交流・移住推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 本市の特産物である水産加工品の材料の輸入や加工製品及び農産品の輸出を目指し、現在、陸送で行っている原料仕入れにかかる経費と鹿児島港での輸入による経費比較を行うことで、近隣港における輸出入の有効性を実証するため、県内事業者と連携して海外への販路開拓事業を試験的に実施し、将来的な枕崎港からの輸出入取扱いに対する可能性を探る。 上記の輸出入実証実験に関連し、本市ホームページをリニューアルし、特産品等のPRページ作成や外国語対応を行うことで地場産業や観光・物流部門の強化を図る(3か国語対応)。 ホームページリニューアル業務に関連し、外国語に対応した本市PRビデオやパンフレット等の作成委託 本市に興味を持つ移住希望者(外国人を含む)の増加に対し、市から空き家情報を発信するための空き家調査を実施することにより、移住希望者への良質な空き家の紹介を行う。 また、移住者の増加に向けては、総合戦略に掲げる移住のために取得した住宅へのリニューアル補助をPRすることにより、更なる移住希望者の増を目指す。 	24,556,840	①新規転入者(移住)数の増 ②輸入・輸出品の物流増	①前年度比6人増 ②前年度比3%増	①14人減 ②輸入 3.2%減 輸出28.2%減	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	<ul style="list-style-type: none"> ホームページのアクセス数等を分析しブラッシュアップを行い、PR、情報発信などへの活用を期待する。 作成したものの活用に努めていただきたい。 	追加等更に発展させる	<ul style="list-style-type: none"> 今後はコンテナ取扱を枕崎漁港で実現するため、事業を継続する。 今後も引き続き掲載内容や操作性などを常時精査し、使いやすさ・見やすさの研究を行うとともに、枕崎の魅力をより多くの人に伝えるためのホームページ作りを行っている。 今後は、PR動画等を活用し情報発信を充実することにより、本市への交流人口の増加、移住、定住促進への波及を図る。 「枕崎市空家等対策基本計画」を策定し、本市の空き家問題の解決に向けた事業を実施していくとともに、本市への移住に興味を持つ方々へ空き家バンク等の情報発信を行う。 	
2	香港における鹿児島県南部広域観光物流加速化事業	<ul style="list-style-type: none"> 4市1町エリア内における香港をはじめとしたアジアの動向等を分析し、検討を行い、誘客戦略を策定して、受入体制整備や誘客プロモーションに活用する。 月刊誌への特集ページ掲載。雑誌やSNS、飲食店や小売店と連携したイベント等を実施し、輸出の促進ならびに観光促進を図る。 観光関係者を招聘し、旅行商品の造成と情報発信を図り、観光コンテンツの掘り起こしと磨き上げを行う。 香港フードエキスポへの出展及び研修経費 香港輸出セミナー・個別相談会の実施及び地域内商談会の開催 香港の通販サイトを活用し、現地から直接発注できる仕組みを確立し、小ロットでも輸出可能な仕組みを構築する。 	12,324,000	①香港宿泊者数の増 ②新規輸出事業者数の増	①対前年度5%増 ②2社増	①9人 ②0社	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	<ul style="list-style-type: none"> 4市1町の周遊観光ルートを各自治体の観光課職員が話し合い作り上げていきたい。 事業に参加した企業の今後の取組に期待したい。 	追加等更に発展させる	<ul style="list-style-type: none"> 個別事業のKPI目標は達成できなかったが、輸出については、相手企業のあることなので協議(商談)を重ねながら事業を継続し、宿泊者数についても、対前年度比で増えていることから事業を継続する。また平成29年度地方創生推進交付金の交付対象事業として決定されたことから、本事業を更に発展させ展開していく。 	